

①事業の基礎情報

事業名	保育サービス充実事業				担当部・グループ名	こども未来部 こども育成グループ					
実施期間	平成 26 年度～平成 29 年度				担当 GL 氏名	都築 真哉					
新規・継続の別	継続事業				電話番号(内線)	52-1111(内線 364)					
総合計画 (基本計画) 体系	個別目標	(5)地域ぐるみで子育て・子育てを支えます				予算・事業上の 予 算 書 上 の 予 算 ・ 事 業 名	款	3款 民生費			
	こんなことに取り組みます	「高浜市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、多様で柔軟な保育サービスの提供など、子育てニーズを適切なサービスに結び付ける取組みを進めます。					項	2項 児童福祉費			
							目	2目 保育サービス費			
	みんなで目指すまちづくり 指標名	子どもを産み、育てやすいと感じている人の割合					事業名	2 保育園管理運営事業			
	現状値 (H25)	66	実績値 (H26)	65	実績値 (H27)	64	実績値 (H28)		目標値 (H29)	74	(単位) %
						総合戦略	■該当する □該当しない				

②事業の概要

目的 (何をどうするために)	★3歳未満児で発生している待機児童解消を図る。		
	★3歳以上児においても、待機児童が発生することがないように、保育園に偏っている施設利用の改善を図る。		
	★子育てがしやすい環境を整えるため、ニーズに即したサービス提供を図る。		
対象(誰・何を対象に)	就学前の児童及びその家族	対象の数量	2,914 人
最終目標 (最終的に何がどうなれば達成か)	☆保育ニーズに対応した子育て環境が整えられ、子育てと仕事の両立ができている。		
	☆安心して子どもを産み、育てられると保護者が実感している。		



③事業にかかる事業費概要

平成 27 年度 (当初予算額)		決算額		主な内容	
事業費総額 (千円)		143,215	143,097		・平成 26 年度新設保育園 2 園分運営費委託料 132,600 千円 ・平成 26 年度新設保育園 2 園分運営費補助金 9,716 千円 ・家庭的保育給食提供に係る備品購入費 781 千円
財源内訳	一般財源	51,483	51,705		
	特定財源	国・県支出金	73,212	71,773	
		その他	18,520	19,619	
補助事業・単独事業の別		補助事業	補助事業		

④平成 27 年度の実施内容（目指す姿の実現に向けて、どんなことに取り組んできたのかを整理する）

	何を・どのように・どうした ※箇条書きで記載する	いつ(年月)	アウトプット
実施内容	◆吉浜さんさん保育園の3歳児定員を追加した。	H27.4～	定員 20 人
	◆保育園の定員の弾力運用により、受入れ児童数増の対応を行った。	H27.4～	弾力定員 88 人
	◆家庭的保育施設で子ども・子育て支援新制度に対応できるよう、給食提供を開始した。	H27.4～	給食提供か所数 5か所
	◆高浜幼稚園の認定こども園化について検討した結果、平成 28 年度からは、一般預かり保育の拡充に変更した。	H27.4～	—
	◆高取幼稚園・保育園の民営化・認定こども園化の目標年次を平成 31 年 4 月に修正した。	H27.4～	—
参画・協働・ 情報共有の工夫	★現場に足を運び、家庭的保育でスムーズな給食提供ができるよう、準備した。		
	★高浜幼稚園の認定こども園化、一般預かり保育の拡充について、関係者に説明した。		
	★高取幼稚園・保育園の民営化・認定こども園化について、関係者へ説明をし、意見を聞いた。		
進捗状況	新制度対応や吉浜さんさん保育園定員増などは、当初に掲げた計画どおり、順調に進めることができた。高浜幼稚園の認定こども園化、高取幼稚園・高取保育園の民営化・認定こども園化については、計画の見直しをした。		
実施内容に 対する成果 (事業の自己評価)	☆保育園の定員増や定員の弾力運用、家庭的保育の新制度対応などにより、保育ニーズに対応し、待機児童の減少につながった。		

⑤課題と今後の取組みの方向性（平成 27 年度を振り返り、課題を抽出し、今後の取組みの考え方を整理する）

課題	今後の取組みの方向性
(1) 3歳未満児における待機児童対策 ・これまでも保育サービスの拡充に努めてきたが、国の施策等の影響もあり、依然、3歳未満児における待機児童対策が必要。	・高取幼稚園・保育園の民営化・認定こども園化、高浜幼稚園の認定こども園化により、3歳未満児の受け入れ枠を拡大する。
(2) 3歳以上児における保育ニーズの増加 ・公立幼稚園の入園率が低下しているため、引き続き、クラス数が減少している。その一方で、保育園での保育ニーズは増加している。	・高浜幼稚園の一般預かり保育の拡充及び認定こども園化、高取幼稚園・保育園の民営化・認定こども園化により、3歳以上児の保育ニーズに対応していく。

⑥課題解決に向けた平成 28 年度の具体的なアクション（案）

	何を・どのように・どうする ※箇条書きで記載する	いつまでに (年月)
計画(案)	◆幼稚園・保育園の入園説明会等で、高浜幼稚園の認定こども園化、高取幼稚園・高取保育園の民営化・認定こども園化についての情報提供を行う。	H28.10
	◆高取幼稚園・高取保育園の民営化・認定こども園化の運営法人等を募集する。	H29.3
	◆高浜幼稚園の認定こども園化を準備するとともに、長時間預かり保育の実施により、利用希望者の受入れを図る。	H29.3
	◆子ども・子育て会議を開催し、実情に即した計画の見直しを行う。	H29.3
参画・協働・ 情報共有の工夫	☆高浜幼稚園、高取幼稚園・高取保育園の認定こども園化については民営化を前提として、検討を進める。	
	☆子ども・子育て会議で関係者の意見を聴取し、関係者には適宜、情報を提供する。	

特記事項